

第六十七回日本舞踊協会公演

浅草公会堂

二月十四日（土） 夜の部 午後四時開演（午後三時三十分開場）

一、長唄「舌出三番叟」

しただしさんばそう

三番叟 藤間 直三

千歳 泉 秀彩霞

二、清元「女車引」

おんなくるまびき

千代 花柳 昌太郎

春 藤間 藤 栴

八重 中村 梅

三、「桶狭間」

おけはざま

振付 弧の会

泉徳保、市山松扇、猿若清三郎、西川扇衛仁、西川大樹
花柳榮輔、花柳寿美藏、藤間仁風、藤間章吾、若柳吉優

四、常磐津「独楽」

こま

振付 二代花柳壽輔

独楽売萬作 花柳 壽 輔

五、長唄「紀州道成寺」

きしゅうどうじょうじ

振付 藤間勘十郎

白拍子 中村 梅 彌

住僧 花ノ本 寿

強力 花柳 昌鳳生

二月十五日（日） 昼の部 午前十一時三十分開演（午前十一時開場）

一、「雪月花」

せつげつか

監修 吾妻徳穂

振付 花柳笹公

西川沙生、西川扇里治、錦川日向子、花柳寿美柚里、松島昇子

二、清元「三社祭」

さんじゃまつり

悪玉

若見匠 祐助

善玉

花柳 梨道

三、義太夫「五人狸々」

ごにんしょうじょう

振付 若柳宗樹

勝見嘉之、藤間翔、藤間豊彦、若柳吉應、若柳吉優亮

四、長唄「正札附根元草摺」

しょうふだつきこんげんくさずり

五郎

西川 扇藏

舞鶴

市川 翠扇

五、常磐津「笑門俄七福」

わらうかどにわかしちふく

幫間

藤間達也、松風光陽、西川扇重郎、花柳恵右衛門

芸者

花柳貴代人、若柳美香康、坂東はつ花

二月十五日（日） 夜の部 午後四時開演（午後三時三十分開場）

一、「雪月花」せつげつか

監修 吾妻徳穂 振付 花柳吉史加

吾妻君彌、花柳時寿京、花柳まり草、藤間翔央、藤間眞白

二、清元「峠の万歳」とうげ まんざい

太夫 花柳 寿太一郎

才蔵 西川 扇左衛門

三、長唄「浅草暦」あさくさごよみ 振付 坂東朋奈

榎若勧代、西川こまき、花柳鈿祥、藤間小太郎、藤間鶴熹

四、地歌「古道成寺」こどうじょうじ 振付 吉村雄輝

山村 友五郎

吉村 古ゆう

五、長唄「小袖曾我」こそでそが 振付 二代花柳壽輔

曾我十郎 水木 佑 歌

曾我五郎 藤間 恵都子

満江 藤蔭 静 枝

腰元片貝 藤蔭 静千華

腰元十六夜 水木 紅 耶

※「桶狭間」（十四日）、「雪月花」（十四日、十五日）は録音音源にて上演